様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市水道事業運営審議会
開催日時	平成３０年８月７日（火） 午後１時１５分から午後３時５０分まで
開催場所	熊谷市水道庁舎３階会議室
出席者	市長 安原 正也 会長、小鮒　賢二 副会長 林 幸子 委員、金井 千尋 委員、橋本 弘 委員、 小林 肇 委員、目黒　みち子 委員、染谷 芙美子 委員、 加藤 英明 委員、鈴木　道子 委員 事務局　羽鳥水道部長、神山営業課長、浅見工務課長、高田副課長、 大場副課長、長島副課長、茂木主幹、荒巻主幹、 針ヶ谷主査、荒井主査、蟻川主任
傍聴人	
問い合わせ先 （所管課）	水道部営業課　　℡ 048-520-4132
内容	１　委嘱状交付 ２　正副会長の選出 会長に安原委員、副会長に小鮒委員が選出された。 ３　諮問書の提出 市長から料金改定に関する諮問書が提出された。 ４　議題 （１）今後の会議の公開・非公開について 【内容】 本日の審議会において、市長から料金改定に関する諮問書が提出されたため、今年度の審議会は全て非公開とする。 （２）会議録に公開について 【内容】 会議終了後は、会議要旨をまとめた会議記録を公開する。 （３）熊谷市水道事業の現状について 【内容】 平成３０年度予算の概要、施設の概要を説明し、これらに対する意見・質問等を伺った。質疑応答後は報告のとおり承認された。

	【主な質問事項】 ○妻沼地区において、浄水場運営の維持管理費用の経費が他地区より多いように思われるが、その理由は何か。 ○主要施策「上下水道料金管理システムの導入」により、どの程度の経費の削減や効果が見込まれるか。 ○漏水の原因は何か。 ○妻沼浄水場の水源の変更の検討について、本年度の費用計上はあるか。 ○内部留保資金がマイナスに転じる可能性はあるか。 ○「くまがやの水」を製作したとのことであるが、これはどこで販売しているのか。 ○県水の割合が３割の理由は何か。 （４）「熊谷市水道事業ビジョン」及び「経営戦略」等について 【内容】 昨年度策定した「アセットマネジメント」「水道事業ビジョン」「水道事業基本計画」「水道施設耐震化計画」「公営企業の経営戦略」の５計画について、概要の説明を行った。質疑応答後は、報告のとおり承認された。 【主な質問事項】 ○浄水場を停止するとあるが、再開予定はあるのか。 ○一部の浄配水場施設の停止に向けて、地域の方への周知方法はどのように考えているか。 ○防災計画の中で、電気が停止した場合を想定しているか。 （５）諮問書について 【内容】 市長から提出された諮問書の内容と、水道料金の仕組みについて説明を行った。質疑応答はなく、報告のとおり承認された。